

こうきょう と しょ かん  
**公共図書館** (泉図書館の様子、移動図書館及び他都市との連携について)

泉図書館では、約13万冊の蔵書が閲覧可能であり、さらには市内18市立図書館の約400万冊の蔵書を利用することができます。また、生活課題に関する講座や講演会、さまざまなテーマによる本の紹介やおはなし会の開催、読書活動やボランティア養成講座なども開催しています。

なお、泉図書館以外でも、移動図書館「はまかぜ号」による個人貸出が、緑園地区で毎月2～3回実施されています。

そのほか他都市と連携し、川崎市、鎌倉市、藤沢市、大和市、横須賀市、町田市、逗子市(※)の隣接7都市の図書館で、直接本を借りることができます。

※ 逗子市との相互利用開始は、令和3年4月1日予定

と しょ  
**図書コーナー等を設置している施設**

図書コーナー等を設置している地区センターが4館、コミュニティハウスが7館あり、約9万7千冊の蔵書について、館内閲覧や貸出が利用できます。各施設では、新着本のお知らせのほかに、季節やテーマ別の展示を行うなど、図書コーナー活性化の取組を行っています。

地区センター等の中には、未就学児親子を対象に読み聞かせを行うなど、読書活動に向けた独自の取組を行っている施設もあります。区民文化センターテアトルフォンテ、老人福祉センター泉寿荘、いずみ台公園こどもログハウス、地域ケアプラザなどの区民利用施設にも図書コーナーが設置されています。

また、緑園東小学校及び泉が丘中学校には、市民図書室が整備されています。

がっ こう  
**学校**

小・中学校では、学校図書館が整備され、児童生徒の読書や調べ学習などの場として利用されています。また、学校図書館の充実、活性化を図るため、司書教諭を補佐する学校司書が全校配置されています。

具体的な取組として、小学校では、朝の斉読書、ビブリオバトル、学校司書及びボランティア団体による読み聞かせ等を行っています。中学校では、朝の斉読書に加えて、ブックトーク等の活動にも取り組んでいます。特に11月の読書推進月間には、各学校で読書推進の企画として、図書委員会による読書クイズや読み聞かせなども開催されています。

た どく しょ かつ どう ば  
**その他の読書活動の場**

地域子育て支援拠点すきっぷでは、利用者向けに絵本の読み聞かせや絵本選びの相談が行われています。

だい に じ 横 浜 市 泉 区  
 どく しょ かつ どう すい しん もく ひょう  
**読書活動推進目標**



横浜市では、「横浜市民の読書活動の推進に関する条例」(平成26年4月施行)に基づき、「第二次横浜市民読書活動推進計画(令和元年度から5年度)」を策定し、読書活動推進施策の今後の方向性と取組を定めています。

これを踏まえ、泉区でも、平成27年3月に定めた「泉区読書活動推進目標」を見直し、引き続き、地域全体で読書活動を推進すべく、「第二次泉区読書活動推進目標」を定めました。



だいにじよこはましいずみくどくしょかつどうすいしんもくひょう  
**第二次横浜市泉区読書活動推進目標**

ほん  
**本に  
 親しむ**

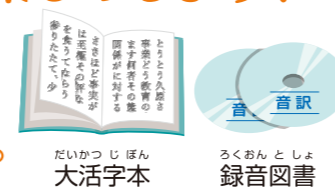
子どもにとって、  
 日常生活の中に読書が定着するよう、  
 乳幼児期から読書の楽しさを  
 知ってもらえる環境を整えます。



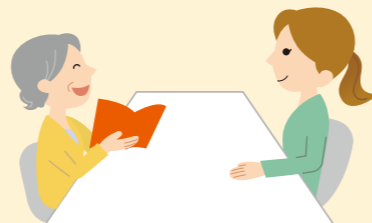
- 図書館など、本を借りられる施設での読み聞かせや保護者向け講座を充実させます。
- 保育園や幼稚園、ボランティアグループなど、子どもたちへの読み聞かせを行う団体を支援します。
- 年齢に応じた絵本や児童書などの情報提供、読書離れの進むティーンズ向けの図書を充実させます。
- 身近な場所で読書に親しめるよう、地区センター、コミュニティハウスなどの取組を支援します。
- 学校図書館の機能を強化するため、司書教諭、学校司書の本に関わる業務をサポートします。
- 授業に役立つ本の情報提供や学校向け貸出を充実します。

ほん  
**本を  
 楽しむ**

すべての市民が読書に親しみ楽しめるよう、  
 成人の読書活動推進と、  
 担い手づくりに取り組みます。



- 図書館と地区センター、コミュニティハウスが連携し、ボランティア活動の場所や機会を提供します。
- 日ごろの広報活動や、読書活動推進月間等の機会を通じ、読書啓発活動に取り組みます。
- 高齢者や障害のある方、日本語に慣れない方がより読書に親しめるよう、読みやすい活字本の充実、対面朗読の推進に取り組みます。



ほん  
**本で  
 つながる**

市民の皆様にとって、  
 気軽に利用しやすい快適な  
 図書館づくりを目指します。



- 利用者のニーズに合わせた的確な情報提供が出来るよう、蔵書を充実させるなど、機能強化を図ります。
- 地域の特性に応じた郷土資料や専門書等の幅広い資料を収集、提供することで、市民の皆様の課題解決をサポートします。
- 図書館から、区内の読書に関する施設や団体等に対し、本のグループ貸出を推進します。
- 市民の皆様が気軽に集えるような「居場所」づくりが出来るよう、区内の読書に関する施設の運営を支援します。

いずみくないかつどうだんたい  
**泉区内の活動団体について**

どくしょかつどうだんたい  
**読書活動団体**

区内には、読み聞かせ等の活動をしている団体のほか、読書会や製本技術を生かして壊れた本を修理する活動を行う団体があります。  
 活動場所は、図書館や地区センター、コミュニティハウス等の区民利用施設のほか、保育園、幼稚園、小学校、老人福祉施設、障がい者支援施設などです。

ちいきぶんこかつどう  
**地域文庫活動**

上飯田地区では、地域文庫活動が行われており、文庫での読書や本の貸出、読みの練習など地域の身近な読書の場となっています。

